

令和7年度 第3回こども部会 報告

と き；令和8年2月17日（火）10:00～11:30

ところ；西之表市民会館 301 会議室

参加者数；31 名

## 【内容】

※新規事業所紹介；多機能型事業所なないろ 令和8年2月開所

### 1. よろーてファイルアンケートについて

#### ① 現状把握のための保護者アンケートの実施（対象；ファイル所持者；行政にて把握）

4グループに分け、アンケートの内容を分析し、意見を求める。

・重い、大きいからデジタル化・アプリ化⇒プライバシーを守れるのは紙媒体

⇒用途を整理する事の必要性

・配布のタイミング⇒健診時に成長記録として全員に

・活用する事のメリットの整理、周知

・ファイルを整理する日があれば持続的に使えるのでは

#### ② 今後の展開について（来年度以降）

これまでの意見と、アンケート結果に対する上記意見を合わせて、令和8年度の取り組みを決めていく。

### 2. すまいるキッズ親の会要望書、オリーブ保護者会からの要望について

#### ① 子供が遊べる場所をもっと作ってほしい。

夏の暑い日や雨の日など休日に親子で過ごせる場所がもっとあってほしい。（すまいる）

#### ① 雨の日（日・祝）でも遊べる施設があってほしい。（土曜日はにこにこ広場や児童館がある）

公園の遊具の老朽化、0～1歳児の遊べる遊具（オリーブ）

<回答>

西之表市；なかなか今のところない。現状としては難しい。多世代施設が7年後完成予定。既存の施設

（にこにこ広場、児童館など）は人員の問題もあり、日曜日には開所していない。

中種子町；平日と第4土曜日の8～17時、子ども家庭センターリンクが開所しており、来年度から第2土曜日も開所予定。

南種子町；トンミー市場横に屋外施設はできている。

#### ② 環境整備してほしい

施設の老朽化が気になり校舎内外のひびなど直せる範囲で整備してほしい。

教育環境の充実で子どもたちも先生方も安心安全に過ごせるよう願います。（すまいる）

<回答>

事業所側からの回答をいただいてほしい。

#### ③ 小児の外来リハについて

種子島以内において、外来で受けられるリハが西之表にしかなく、通うことが難しい。

中種子や南種子にあると助かります。（すまいる）

<回答>

現在の所、西之表以外での外来リハは予定されていない。

#### ④ 島内の歯科治療について

島内で歯科治療が受けられるような環境であってほしい。

その後の状況について回答を得たい。（すまいる）

②島内での歯科治療ができる環境になってほしい。(オリーブ)

<回答>

ならはら歯科クリニック榎原医師に電話にて話を伺う。障害児の島内治療に関しては、そのお子さんの状況（口腔内、行動等）を実際に通院し確認しないと判断が難しく、島内の歯科医では同じ状況。最初はカウンセリング的なことから始め、問題なくできるのであれば、島内の歯科でも治療はできる。治療が難しい場合には鹿大病院等に紹介状を書くなどの対応となるとの事。もぐもぐ外来での取り組みは、専門医の開業に伴い、事実上不可能になっている。

「こじか号」の現況の質問

3月7日、「歯科に関する話」鹿児島大学 歯科医師の佐藤先生による講話についての情報提供あり

### 3. 情報共有

①子どもにとってオリーブやすまいるキッズがどういったところなのか子どもの気持ちをこども本人の言葉で聞いてみたいと思うことがよくあります。方法等今後検討してもらえたらうれしいです。

(基幹 荒木氏)

<説明>事業所のアンケートの中で、保護者とお子さんで話して出てくる子供の声を大切にしてもらえたら。もっとこんなだったら良いのになといったポジティブな言葉を事業所でも検討し、子ども目線でもいい施設にしていければいいのでは。

すまいるキッズ；保護者と子どもにアンケートを行っており、意思表示の難しい子にも指差し等で聞いている。(好きな遊びやおやつなど)

荒木氏；そういった子供の声をこども部会で聞かせてもらえたら

②不登校児の居場所について

南種子町；教育委員会の管轄で福祉事務所からの働きかけはない。2年前から止まっている。不登校の現状は小学生5名、中学生5名となっている。

③進学を控えた医ケア児の現状と課題

医療的ケア児ワーキンググループを令和7年度5回開催。

小学6年生の常時呼吸器が必要な児童。感染症の為、鹿大病院に入院、呼吸器が必要となる。給食は介助が必要であり、毎日母親が学校に出向いている。母のレスパイトのため2月からヘルパーを利用、3月からは訪問看護のリハも利用する予定。4月から種子島中学に進学予定。教育委員会の方で進めている。また、災害時西之表には電気自動車が1台しかなく、呼吸器の充電について心配がある。また、浴槽のレンタルがあればとの希望がある。

西之表市教育委員会より

小学校で肢体不自由の学級で、数カ月前に医ケア児になった。特別支援学校での学びがいいのではとの話もあったが、保護者の「地元の学校に行かせたい」との強い思いで、4月から種子島中学へ行くこととなる。種子島中学校ではすでに改修工事が進められており、学びとサービスについて年末から数回話し合いが設けられた。レスパイト送迎(週数回)、母親が負担していた給食の介助を4月から食前後の2時間看護師を配置、合理的配慮についてのマニュアル作りも進められている。

④介護用品の貸与について

障害分野で介護用品のレンタルはできず、購入となっている。各市町や県、果ては国全体でも課題と言える。課題として何度も提言していく必要がある。

レンタルでは、既存のものや形など合ったり合わなかったりが出る。オーダーメイドが出来たらよいのでは。